

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約14年9カ月間（2013年7月12日～2028年3月27日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	為替ヘッジあり／年1回決算型	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	為替ヘッジなし／年1回決算型	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
運用方法	為替ヘッジあり／年1回決算型	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	為替ヘッジなし／年1回決算型	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

US債券NB戦略ファンド

(為替ヘッジあり／年1回決算型)
(為替ヘッジなし／年1回決算型)

運用報告書(全体版)

第3期

(決算日 2016年3月28日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「US債券NB戦略ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）／（為替ヘッジなし／年1回決算型）」は、このたび、第3期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3174>
<3175>

★為替ヘッジあり

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公社 債入 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資 産額
	税込み 分配金	期 騰落 率	中 騰落 率	(参考指数)	期 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2014年 3月27日)	10,276	0	2.8	10,252	2.5	0.0	98.5	93
2 期末 (2015年 3月27日)	10,435	0	1.5	10,785	5.2	0.3	98.1	144
3 期末 (2016年 3月28日)	9,865	0	△ 5.5	10,976	1.8	—	95.5	42

(注1) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社（パークレイズ）が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。

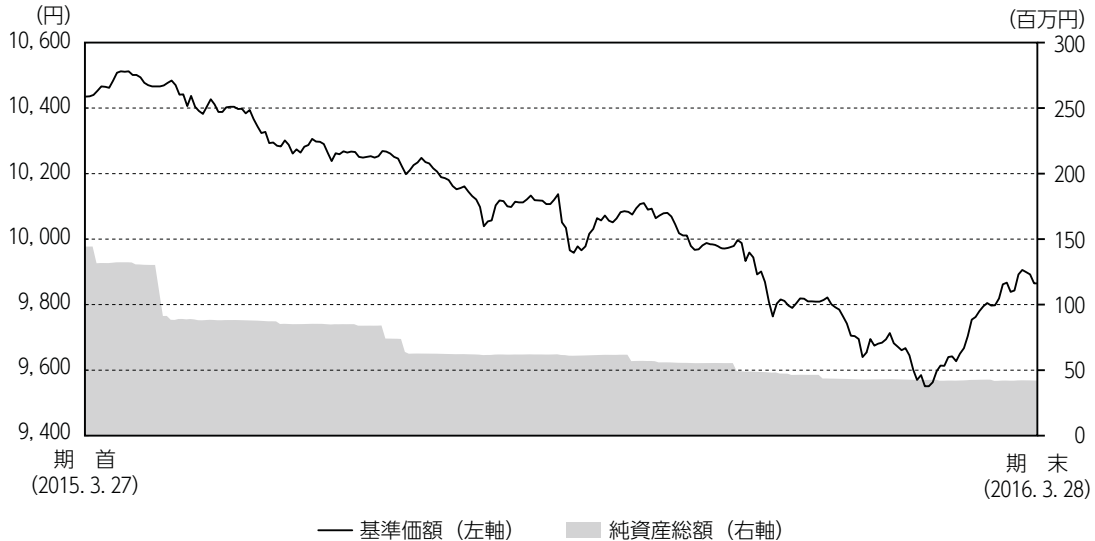
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：10,435円

期末：9,865円

騰落率：△5.5%

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、ハイ・イールド社債やバンクローン（担保付貸付債権）等が軟調な推移となったことなどから基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

US債券NB戦略ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公 社 組 債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2015年3月27日	円	%		%	%	%
	10,435	—	10,785	—	0.3	98.1
3月末	10,440	0.0	10,815	0.3	0.3	98.1
4月末	10,470	0.3	10,800	0.1	0.5	95.7
5月末	10,384	△ 0.5	10,750	△ 0.3	0.5	96.4
6月末	10,238	△ 1.9	10,646	△ 1.3	0.5	96.3
7月末	10,234	△ 1.9	10,695	△ 0.8	0.8	95.9
8月末	10,118	△ 3.0	10,715	△ 0.7	0.9	95.9
9月末	9,958	△ 4.6	10,782	△ 0.0	0.8	95.1
10月末	10,064	△ 3.6	10,770	△ 0.1	0.9	96.1
11月末	9,975	△ 4.4	10,748	△ 0.3	0.7	96.1
12月末	9,810	△ 6.0	10,694	△ 0.8	0.8	95.8
2016年1月末	9,694	△ 7.1	10,838	0.5	1.7	96.2
2月末	9,667	△ 7.4	10,929	1.3	0.9	96.0
(期末) 2016年3月28日	9,865	△ 5.5	10,976	1.8	—	95.5

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について**○米国債券市況**

米国債券市況は、10年債利回りで見ると金利は低下しました。2015年4月下旬より、ユーロ圏での金利上昇の影響などから金利は上昇しましたが、7月以降は中国経済の減速懸念や米国での利上げ見送りなどから金利は低下する展開となりました。10月下旬から11月上旬にかけては、米国での年内利上げ観測の高まりなどから金利は上昇し、その後12月末にかけては、米国での利上げや株価および原油価格の下落などを材料に、上下に振れるボラティルな展開となりました。2016年1月に入ると、世界的な株安や原油価格の下落などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから金利低下に転じました。しかし、2月中旬以降には株価や原油価格が回復を示したことで投資家のリスク回避姿勢が後退し、金利はそれまでの低下幅を縮小して期末を迎えました。

米国債以外のセクターにおいては、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や資産担保証券市場が堅調に推移しました。一方、ハイ・イールド社債は軟調な推移となりました。

○短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が2016年1月に「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定しました。

一方、米国では2015年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）において、政策金利の誘導目標レンジの0.25～0.50%への引き上げが決定されました。

前期における「今後の運用方針」**○当ファンド**

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

投資家はF R B（米国連邦準備制度理事会）の次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、F R Bはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引き続き米国債以外のセクターの組み入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）の受益証券とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBSや投資適格社債に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

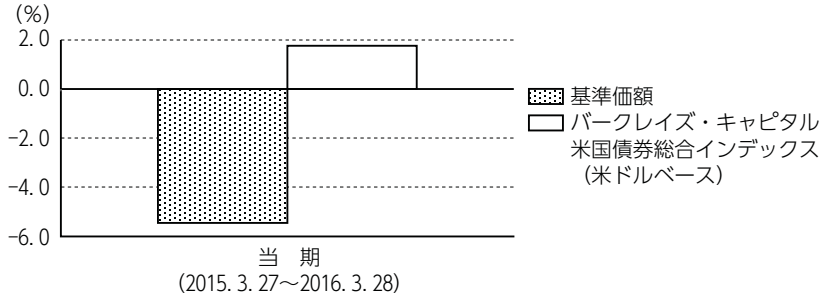
また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2015年3月28日	～2016年3月28日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	202

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つこと
によって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整
し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保
をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータ
ルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして
運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 28～2016. 3. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	123円	1.224%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,074円です。
（投信会社）	(38)	(0.379)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(82)	(0.812)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0.032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	124	1.231	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

US債券NB戦略ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2016年3月28日まで）

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 （邦貨建）	千□	千円	千□	千円
	16.044	1,698	944.621	100,204

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2016年3月28日まで）

当				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS （ケイマン諸島）	16.044	1,698	105	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS （ケイマン諸島）	944.621	100,204	106

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

（2015年3月28日から2016年3月28日まで）

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
区 分	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	112,154	12,100	10.8	11,349	—	—
コール・ローン	3,826,626	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS	392.604	40,168	95.5

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	740	740	755			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年 3月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	40,168	94.8
ダイワ・マネー・マザーファンド	755	1.8
コール・ローン等、その他	1,441	3.4
投資信託財産総額	42,365	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年 3月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	42,365,184円
コール・ローン等	1,441,026
投資信託受益証券 (評価額)	40,168,931
ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額)	755,227
(B) 負債	299,431
未払信託報酬	297,526
その他未払費用	1,905
(C) 純資産総額 (A - B)	42,065,753
元本	42,642,195
次期繰越損益金	△ 576,442
(D) 受益権総口数	42,642,195口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,865円

* 期首における元本額は138,266,869円、当期中における追加設定元本額は1,237,995円、同解約元本額は96,862,669円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,865円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は576,442円です。

■損益の状況

当期 自2015年 3月28日 至2016年 3月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,035円
受取利息	1,035
(B) 有価証券売買損益	△ 1,595,190
売買益	1,155,761
売買損	△ 2,750,951
(C) 信託報酬等	△ 827,291
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 2,421,446
(E) 前期繰越損益金	479,941
(F) 追加信託差損益金	1,365,063
(配当等相当額)	(383,965)
(売買損益相当額)	(981,098)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 576,442
次期繰越損益金 (G)	△ 576,442
追加信託差損益金	1,365,063
(配当等相当額)	(383,965)
(売買損益相当額)	(981,098)
分配準備積立金	479,941
繰越損益金	△ 2,421,446

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

US債券NB戦略ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	383,965
(d) 分配準備積立金	479,941
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	863,906
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	863,906
(h) 受益権総口数	42,642,195口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月27日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は10,416円です。」

★為替ヘッジなし

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公社債 組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	税込み 分配金	期騰 落率	期騰 落率	(参考指数)	期騰 落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2014年 3月27日)	10,585	0	5.9	10,540	5.4	0.0	90.2	242
2 期末 (2015年 3月27日)	12,512	0	18.2	12,973	23.1	0.3	95.9	355
3 期末 (2016年 3月28日)	11,291	0	△ 9.8	12,568	△ 3.1	—	95.2	190

(注1) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（円換算）は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社（パークレイズ）が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。

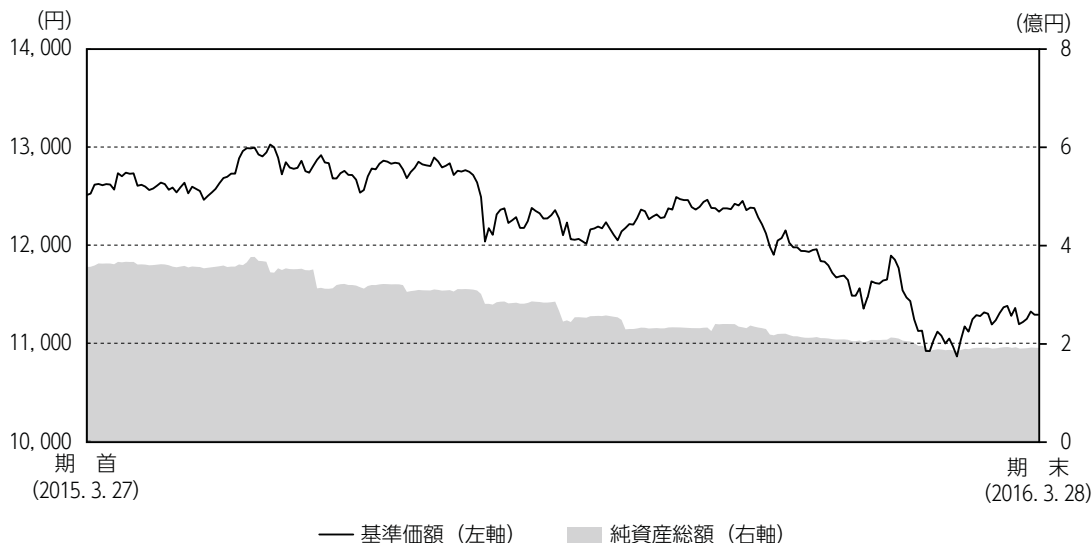
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：12,512円

期末：11,291円

騰落率：△9.8%

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し運用した結果、為替相場において米ドルが円に対して下落したことや、ハイ・イールド社債やバンクローン（担保付貸付債権）等が軟調な推移となったことなどから基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

US 債券NB戦略ファンド（為替ヘッジなし／年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期首) 2015年3月27日	円	%		%	%	%
	12,512	—	12,973	—	0.3	95.9
3月末	12,617	0.8	13,119	1.1	0.2	96.7
4月末	12,538	0.2	12,972	△ 0.0	0.3	96.9
5月末	12,989	3.8	13,426	3.5	0.3	95.7
6月末	12,680	1.3	13,158	1.4	0.3	95.2
7月末	12,850	2.7	13,390	3.2	0.3	96.8
8月末	12,361	△ 1.2	13,106	1.0	0.4	96.5
9月末	12,055	△ 3.7	13,056	0.6	0.4	91.6
10月末	12,314	△ 1.6	13,144	1.3	0.5	96.1
11月末	12,367	△ 1.2	13,325	2.7	0.4	96.4
12月末	11,951	△ 4.5	13,019	0.4	0.4	95.9
2016年1月末	11,649	△ 6.9	13,223	1.9	0.8	96.2
2月末	11,171	△ 10.7	12,534	△ 3.4	0.4	95.7
(期末) 2016年3月28日	11,291	△ 9.8	12,568	△ 3.1	—	95.2

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年債利回りで見ると金利は低下しました。2015年4月下旬より、ユーロ圏での金利上昇の影響などから金利は上昇しましたが、7月以降は中国経済の減速懸念や米国での利上げ見送りなどから金利は低下する展開となりました。10月下旬から11月上旬にかけては、米国での年内利上げ観測の高まりなどから金利は上昇し、その後12月末にかけては、米国での利上げや株価および原油価格の下落などを材料に、上下に振れるボラティルな展開となりました。2016年1月に入ると、世界的な株安や原油価格の下落などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから金利低下に転じました。しかし、2月中旬以降には株価や原油価格が回復を示したことで投資家のリスク回避姿勢が後退し、金利はそれまでの低下幅を縮小して期末を迎えました。

米国債以外のセクターにおいては、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や資産担保証券市場が堅調に推移しました。一方、ハイ・イールド社債は軟調な推移となりました。

○為替相場

米ドルは対円で下落しました。2015年5月半ばより、米国で堅調な経済指標が確認されたことなどから、米ドルは対円で上昇しました。しかし6月にギリシャ支援問題が混迷すると、市場のリスク回避姿勢が強まって円安米ドル高傾向は頭打ちとなりました。8月以降は、中国の景気減速懸念などから市場のリスク回避姿勢が強まったため、米ドルはそれまでの対円での上昇幅を縮小する展開となりました。10月中旬から11月上旬にかけては、米国での年内利上げ観測の高まりなどから米ドルが対円で上昇する展開となりました。しかし、12月以降は原油価格の下落や世界的な株安を背景にリスク回避姿勢が強まり、円高基調へと転じました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

投資家はFRB（米国連邦準備制度理事会）の次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、FRBはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引き続き米国債以外のセクターの組み入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）の受益証券とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

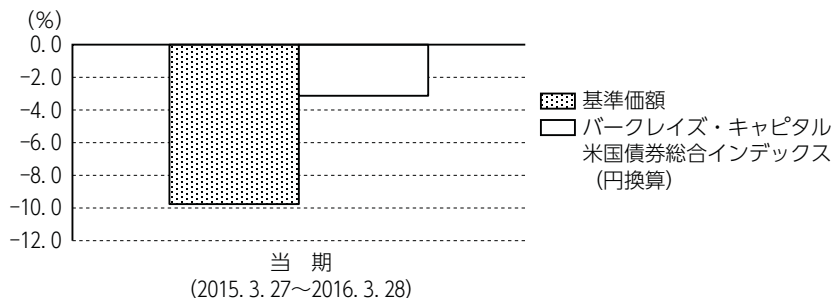
米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBSや投資適格社債に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2015年3月28日 ～2016年3月28日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,429

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 28～2016. 3. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	150円	1.224%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,238円です。
（投信会社）	(46)	(0.379)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(99)	(0.812)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(4)	(0.032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	151	1.232	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2015年3月28日から2016年3月28日まで)

	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	700.138	91,452	1,796.837	231,812

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年3月28日から2016年3月28日まで)

当				期			
銘柄	買付			売付			
	□数	金額	平均単価	□数	金額	平均単価	
	千口	千円	円	千口	千円	円	
NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS (ケイマン諸島)	700.138	91,452	130	1,796.837	231,812	129	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2015年3月28日から2016年3月28日まで)

決算期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	112,154	12,100	10.8	11,349	—	—
コール・ローン	3,826,626	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

US債券NB戦略ファンド（為替ヘッジなし／年1回決算型）

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS	1,538.78	181,399	95.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	1,623	1,623	1,655			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	181,399	94.5
ダイワ・マネー・マザーファンド	1,655	0.9
コール・ローン等、その他	8,896	4.6
投資信託財産総額	191,950	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年3月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	191,950,881円
コール・ローン等	8,896,302
投資信託受益証券 (評価額)	181,399,087
ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額)	1,655,492
(B) 負債	1,321,309
未払信託報酬	1,312,634
その他未払費用	8,675
(C) 純資産総額 (A - B)	190,629,572
元本	168,827,579
次期繰越損益金	21,801,993
(D) 受益権総口数	168,827,579口
1万口当り基準価額 (C/D)	11,291円

* 期首における元本額は284,093,171円、当期中における追加設定元本額は77,541,992円、同解約元本額は192,807,584円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,291円です。

■損益の状況

当期 自2015年3月28日 至2016年3月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,938円
受取利息	4,938
(B) 有価証券売買損益	△ 17,532,631
売買益	6,212,484
売買損	23,745,115
(C) 信託報酬等	△ 3,361,008
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 20,888,701
(E) 前期繰越損益金	17,014,787
(F) 追加信託差損益金	25,675,907
(配当等相当額)	(7,124,941)
(売買損益相当額)	(18,550,966)
(G) 合計 (D + E + F)	21,801,993
次期繰越損益金 (G)	21,801,993
追加信託差損益金	25,675,907
(配当等相当額)	(7,124,941)
(売買損益相当額)	(18,550,966)
分配準備積立金	17,014,787
繰越損益金	△ 20,888,701

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は22ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	7,124,941
(d) 分配準備積立金	17,014,787
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	24,139,728
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	24,139,728
(h) 受益権総口数	168,827,579口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月27日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は11,500円です。」

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド
(円ヘッジ／N1クラス) / (ノンヘッジ／N1クラス)

当ファンド（US債券NB戦略ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）／（為替ヘッジなし／年1回決算型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）／（ノンヘッジ／N1クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

(注) 2016年3月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

(米ドル建て)

貸借対照表
2015年2月28日

資産

投資、時価（費用 50,115,237ドル）	ドル	49,898,565
現金		27
為替先渡契約による評価益		15,202
未収：		
売却済みの投資		1,574,755
利子		219,060
カウンターパーティへの預金		373,000
金融デリバティブ商品にかかる未収追加証拠金		458,536
その他資産		11,601
資産合計		52,550,746

負債

為替先渡契約による評価損		545,152
未払：		
購入済み繰延受渡証券		11,435,956
購入済みの投資		1,249,430
買戻し済みの受益証券		323,863
専門家報酬		54,250
保管報酬		47,008
投資運用会社報酬		36,891
会計および管理報酬		15,624
名義書換代理会社報酬		5,948
為替仲介会社報酬		1,160
為替投資アドバイザー報酬		364
負債合計		13,715,646

純資産

ドル 38,835,100

純資産

通貨セレクトクラス	ドル	3,092,151
通貨分散／N1 クラス		92,016
円ヘッジクラス		25,037,365
円ヘッジ／N1 クラス		1,692,633
ノンヘッジクラス		5,425,091
ノンヘッジ／N1 クラス		3,495,844
	ドル	38,835,100

発行済み受益証券数

通貨セレクトクラス		3,589,344
通貨分散／N1 クラス		119,400
円ヘッジクラス		31,353,417
円ヘッジ／N1 クラス		1,878,858
ノンヘッジクラス		4,385,937
ノンヘッジ／N1 クラス		3,202,699

1口当りの純資産

通貨セレクトクラス	ドル	0.861
通貨分散／N1 クラス	ドル	0.771
円ヘッジクラス	ドル	0.799
円ヘッジ／N1 クラス	ドル	0.901
ノンヘッジクラス	ドル	1.237
ノンヘッジ／N1 クラス	ドル	1.092

損益計算書

2015年2月28日に終了した年度

投資収益

利子収入（源泉税26,065ドル控除後）	ドル	1,540,539
配当収益（源泉税253,842ドル控除後）		592,298
投資収益合計		2,132,837

費用

投資運用会社報酬		300,139
保管報酬		146,705
専門家報酬		59,345
会計および管理報酬		33,255
名義書換代理会社報酬		24,144
受託会社報酬		15,604
金利費用		7,615
為替投資アドバイザー報酬		5,950
設立費		4,679
為替仲介会社報酬		4,432
登録料		1,508
費用合計		603,376

純投資収益		1,529,461
--------------	--	------------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		1,500,221
先物取引		(841,114)
為替取引および為替先渡契約		(5,788,168)
純実現損		(5,129,061)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(263,764)
先物取引		218,074
為替換算および為替先渡契約		(563,775)
評価損の純変動		(609,465)

純実現損および純評価損		(5,738,526)
--------------------	--	--------------------

業務活動から生じた純資産の純減	ドル	(4,209,065)
------------------------	----	--------------------

当ファンド（US債券NB戦略ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）／（為替ヘッジなし／年1回決算型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）／（ノンヘッジ／N1クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2016年3月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

投資明細表
2015年2月28日

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
	債券 (91.1%)				イタリア計		556,973
	オーストラリア (1.2%)				(費用519,392ドル)		
	国債 (1.2%)				ルクセンブルグ (0.8%)		
	Australia Government Bond				社債 (0.8%)		
AUD 560,000	3.25% due 04/21/25		ドル 468,958	USD 270,000	ArcelorMittal		292,275
	国債計		468,958		6.00% due 08/05/20		292,275
	オーストラリア計 (費用468,386ドル)		468,958		社債計		292,275
	ブラジル (0.3%)				ルクセンブルグ計 (費用286,205ドル)		292,275
	社債 (0.3%)				メキシコ (1.5%)		
	BRF S. A.				社債 (0.5%)		
USD 120,000	4.75% due 05/22/24		118,350	USD 200,000	Mexichem SAB de CV		202,000
	社債計		118,350		5.88% due 09/17/44		202,000
	ブラジル計 (費用118,222ドル)		118,350		社債計		202,000
	コロンビア (0.3%)				国債 (1.0%)		
	社債 (0.3%)			MXN 4,725,000	Mexican Bonos		376,591
	Ecopetrol S. A.		124,787		7.75% due 11/13/42		376,591
USD 130,000	5.88% due 05/28/45		124,787		国債計		578,591
	社債計		124,787		メキシコ計 (費用584,677ドル)		
	コロンビア計 (費用129,145ドル)		124,787		オランダ (0.5%)		
	フランス (0.4%)				社債 (0.5%)		
	社債 (0.4%)			USD 175,000	LyondellBasell Industries NV		172,681
	Societe Generale S. A.				4.63% due 02/26/55 (b)		172,681
USD 180,000	6.00% due 10/27/49 (b), (c), (d)		171,022		社債計		172,681
	社債計		171,022		オランダ計 (費用172,118ドル)		172,681
	フランス計 (費用180,795ドル)		171,022		ニュージーランド (2.2%)		
	イタリア (1.4%)				国債 (2.2%)		
	国債 (1.4%)			NZD 190,000	New Zealand Government Bond		157,960
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro		235,622	NZD 775,000	2.50% due 09/20/35		677,315
EUR 190,000	2.50% due 12/01/24		321,351		5.50% due 04/15/23		835,275
EUR 206,013	2.55% due 09/15/41		556,973		国債計		835,275
	国債計		556,973		ニュージーランド計 (費用828,777ドル)		835,275

US債券NB戦略ファンド

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
ZAR 6,300,000	南アフリカ (1.1%) 国債 (1.1%) South Africa Government Bond 6.50% due 02/28/41		440,562	USD 550,000	Banc of America Commercial Mortgage Trust Series 2006-5 Class A 4 5.41% due 09/10/47		572,787
	国債計		440,562		Carrington Mortgage Loan Trust Series 2005-NC 5 Class M 1		
	南アフリカ計 (費用462,665ドル)		440,562	USD 280,000	0.65% due 10/25/35 (b), (e)		243,090
	スペイン (1.7%) 国債 (1.7%) Spain Government Bond		176,849	USD 415,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-NC 1 Class A 4		339,637
EUR 155,000	1.95% due 07/30/30 (a)		184,834		0.48% due 01/25/36 (b), (e)		
EUR 125,000	4.65% due 07/30/25 (a)		289,906		Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-RFC 1 Class A 4		
EUR 160,000	5.15% due 10/31/44 (a)		651,589	USD 415,000	0.41% due 05/25/36 (b), (e)		337,071
	国債計		651,589		Citigroup Mortgage Loan Trust Asset- Backed Pass-Through Certificates		
	スペイン計 (費用629,234ドル)		242,770	USD 700,000	Series 2005-OPT 3 Class M 3		600,699
	スイス (0.6%) 社債 (0.6%) Credit Suisse Group AG		242,770		0.65% due 05/25/35 (b), (e)		
USD 245,000	6.25% due 12/29/49 (b), (c), (d)		242,770		COMM Mortgage Trust Series 2013-CR12 Class XA		122,687
	社債計		140,442	USD 1,482,640	1.42% due 10/10/46 (c)		
	スイス計 (費用245,000ドル)		242,770		COMM Mortgage Trust Series 2013-LC 6 Class XB		
	英国 (0.4%) 国債 (0.4%) United Kingdom Gilt		140,442	USD 4,000,000	0.36% due 01/10/46 (a), (c)		113,200
GBP 90,000	1.75% due 09/07/22		140,442		COMM Mortgage Trust Series 2014-CR17 Class XA		113,190
	国債計		140,442	USD 1,541,361	1.21% due 05/10/47 (c)		
	英国計 (費用145,819ドル)		232,347	USD 1,280,121	1.36% due 06/10/47 (c)		109,073
	米国 (78.7%) 資産担保証券 (22.9%) Accredited Mortgage Loan Trust Series 2006-1 Class A 4		1,082,202	USD 317,209	5.81% due 06/15/38 (c)		328,741
USD 270,000	0.45% due 04/25/36 (b), (e)		264,244				
USD 1,200,000	Aegis Asset Backed Securities Trust Series 2005-1 Class M 3						
	0.72% due 03/25/35 (e)						
	American Airlines Pass- Through Trust Series 2014-1 Class B						
USD 255,000	4.38% due 10/01/22						

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 1,427,637	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC 6 Class XA 2.12% due 01/10/45 (a), (c)		148,950		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF 4 Class M 4		
	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA			USD 350,000	0.75% due 11/25/35 (b), (e)		294,631
USD 1,579,120	1.29% due 01/10/47 (c)		120,007		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM 1 Class A 4		
USD 366,610	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2006-4 Class A 3		385,695	USD 289,983	0.33% due 04/25/36 (b), (e)		273,598
USD 180,000	5.17% due 12/12/49 (d)				Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-BC 5 Class A 4		
USD 1,592,229	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2007-7 Class A 4		193,756	USD 710,000	0.34% due 12/25/36 (b), (e)		606,260
	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA				UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 4 Class XA		
USD 190,000	1.25% due 06/15/47 (c)		120,185	USD 1,264,457	1.85% due 12/10/45 (a), (c)		126,512
	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D				Wachovia Bank Commercial Mortgage Trust Series 2007-C32 Class A 3		
USD 303,000	0.57% due 10/25/35 (b), (e)		175,363	USD 400,000	5.72% due 06/15/49 (c), (d)		428,193
	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH 1 Class M 4				WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 9 Class XA		
USD 200,000	1.00% due 01/25/36 (b), (e)		269,317	USD 1,032,485	2.21% due 11/15/45 (a), (c)		112,991
	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M 1				WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2013-C11 Class XA		
USD 238,889	0.51% due 02/25/36 (b), (e)		177,709	USD 3,340,734	1.49% due 03/15/45 (a), (c)		237,837
	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5				資産担保証券計		8,877,165
USD 230,000	0.80% due 04/25/35 (b), (e)		212,862	USD 190,000	Air Lease Corp. 3.88% due 04/01/21 (b)		195,700
	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4			USD 310,000	4.25% due 09/15/24 (b)		319,300
USD 385,000	0.73% due 05/25/35 (b), (e)		201,398	USD 220,000	Ally Financial, Inc. 3.25% due 02/13/18		220,000
	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2			USD 225,000	Apache Corp. 4.75% due 04/15/43 (b)		235,729
	0.61% due 11/25/35 (b), (e)		332,933				

US債券NB戦略ファンド

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	170,000	AT&T, Inc. 5.35% due 09/01/40		181,115	USD	190,000	Omega Healthcare Investors, Inc. 4.50% due 01/15/25 (b)		193,796
USD	95,000	Citigroup, Inc. 6.30% due 12/29/49 (b), (c), (d)		96,900	USD	65,000	Phillips 66 Partners LP 3.61% due 02/15/25 (b)		65,496
USD	150,000	Corporate Office Properties LP 3.70% due 06/15/21 (b)		150,756	USD	165,000	Prudential Financial, Inc. 5.20% due 03/15/44 (b), (c)		167,442
USD	140,000	DR Horton, Inc. 4.00% due 02/15/20		141,400	USD	250,000	Qwest Corp. 6.75% due 12/01/21		288,500
USD	230,000	Education Reality Operating Partnership LP 4.60% due 12/01/24 (b)		239,849	USD	65,000	Reynolds American, Inc. 4.75% due 11/01/42		65,920
USD	150,000	Energy Transfer Partners LP 6.50% due 02/01/42 (b)		179,336	USD	450,000	Transocean, Inc. 3.80% due 10/15/22 (b)		349,313
USD	150,000	EPR Properties 5.75% due 08/15/22 (b)		164,691	USD	235,000	Trinity Industries, Inc. 4.55% due 10/01/24 (b)		233,341
USD	170,000	ERAC USA Finance LLC 4.50% due 02/15/45 (b)		172,138	USD	313,000	Verizon Communications, Inc. 6.55% due 09/15/43		411,359
USD	540,000	Freeport-McMoRan, Inc. 4.55% due 11/14/24 (b)		509,891	USD	175,000	Voya Financial, Inc. 5.65% due 05/15/53 (b), (c)		181,563
USD	300,000	General Electric Capital Corp. 5.25% due 06/29/49 (b), (c), (d)		307,530	USD	225,000	Williams Partners LP 3.60% due 03/15/22 (b)		225,251
USD	360,000	General Motors Financial Co., Inc. 3.15% due 01/15/20 (b)		363,831	社債計				
USD	335,000	Goldman Sachs Group, Inc. 5.70% due 12/29/49 (b), (c), (d)		345,887	国債 (37.1%)				
USD	185,000	Jefferies Group LLC 6.50% due 01/20/43		189,614	USD	260,000	Federal Home Loan Banks 5.50% due 07/15/36		362,502
USD	280,000	JPMorgan Chase & Co. 6.00% due 12/29/49 (b), (c), (d)		285,425	USD	1,855,000	Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA 4.00% due 03/15/45 (f)		1,983,476
USD	70,000	Kinder Morgan Energy Partners LP 5.40% due 09/01/44 (b)		74,227	USD	1,150,000	4.50% due 03/15/45 (f)		1,247,103
USD	140,000	Morgan Stanley 5.50% due 03/01/44 (b)		149,394	USD	345,000	Federal National Mortgage Association, TBA 3.00% due 03/01/30 (f)		361,220
USD	145,000	6.50% due 09/01/39		168,533	USD	185,000	3.50% due 03/01/45 (f)		193,885
USD	390,000	Morgan Stanley 5.45% due 07/29/49 (b), (c), (d)		399,068	USD	3,625,000	4.00% due 03/01/45 (f)		3,875,677
					USD	2,820,000	4.50% due 03/01/45 (f)		3,064,944
					USD	360,000	5.00% due 03/01/45 (f)		399,291
					USD	300,000	Government National Mortgage Association, TBA 4.00% due 03/20/45 (f)		318,984
								7,272,295	

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	株数	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 40,000	Tennessee Valley Authority 5.25% due 09/15/39		51,760	USD 471,582	ANZ National Bank 0.03% due 03/02/15		471,582
USD 928,428	U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds 3.88% due 04/15/29		1,366,674		定期預金計 英国計 (費用471,582ドル)		471,582
USD 30,000	U.S. Treasury Bond 3.88% due 08/15/40		37,470		短期投資計 (費用473,256ドル)		473,260
USD 265,000	U.S. Treasury Notes 5.38% due 02/15/31		373,567		投資計 (費用50,115,237ドル)	128.5%	ドル 49,898,565
USD 730,000	2.75% due 02/15/24		777,621		現金およびその他資産を上回る負債	(28.5)	(11,063,465)
	国債計		14,414,174		純資産	100.0%	ドル 38,835,100
	米国計 (費用30,529,471ドル)		30,563,634				
	債券計 (費用35,299,906ドル)		35,357,909				
	株数						
	上場投資信託 (36.2%)						
	米国 (36.2%)						
32,820	iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		3,016,158				
40,000	iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		4,498,000				
151,830	PowerShares Senior Loan Portfolio		3,672,768				
72,410	SPDR Barclays High Yield Bond ETF		2,880,470				
			14,067,396				
	米国計		14,067,396				
	上場投資信託計 (費用14,342,075ドル)		14,067,396				
	短期投資 (1.2%)						
	グランド・ケイマン (0.0%)						
	定期預金 (0.0%)						
JPY 46,767	Brown Brothers Harriman & Co. 0.01% due 03/02/15		ドル 391				
GBP 1	0.09% due 03/02/15		1				
CAD 54	0.10% due 03/02/15		43				
NZD 1,437	2.30% due 03/02/15		1,088				
ZAR 1,801	4.70% due 03/02/15		155				
	定期預金計		1,678				
	グランド・ケイマン計 (費用1,674ドル)		1,678				
	英国 (1.2%)						
	定期預金 (1.2%)						

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

用語集：

TBA To be announced (事後告知) の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しされます。

- (a) 144A証券-1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
- (b) 償還条項付き証券。
- (c) 2015年2月28日時点の変動金利証券。
- (d) 永久債。
- (e) 2015年2月28日時点の変動利付き証券。
- (f) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

US債券NB戦略ファンド

2015年2月28日時点の先物取引（純資産の0.15%）

ポジション	銘柄	限月	枚数		評価益 / (損)
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Futures	2015年3月	(17)	ドル	(13,083)
買い	3 Month Euribor December Futures	2015年12月	4		1,066
買い	3 Month Euroyen June Futures	2015年6月	13		(73)
買い	90 Day Eurodollar December Futures	2016年12月	2		(825)
売り	Australian Dollar March Futures	2015年3月	(6)		(3,840)
売り	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2015年6月	(4)		(7,896)
売り	Euro FX March Futures	2015年3月	(12)		131,914
売り	Euro-Bund June Futures	2015年6月	(1)		(628)
売り	Euro-Oat June Futures	2015年6月	(3)		(2,266)
売り	Great British Pound March Futures	2015年3月	(1)		1,487
買い	Long Gilt June Future	2015年6月	4		(556)
売り	Mexican Peso March Futures	2015年3月	(5)		8,750
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill December Futures	2015年12月	9		3,115
売り	New Zealand Dollar March Futures	2015年3月	(7)		(3,690)
売り	South African Rand (CME) March Futures	2015年3月	(6)		6,312
売り	U.S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(46)		(39,684)
売り	U.S. Treasury 2 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(4)		(563)
売り	U.S. Treasury 5 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(24)		(5,343)
売り	U.S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2015年6月	(8)		(12,821)
売り	U.S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2015年6月	(1)		(3,267)
				ドル	58,109

2015年2月28日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約（純資産の(0.09)%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価(損)	純評価益 / (損)
AUD	Citibank N. A.	543,549	2015年3月18日	USD	423,880	ドル 1,180	ドル —	ドル 1,180
BRL	Citibank N. A.	1,596,689	2015年3月18日	USD	576,877	—	(21,465)	(21,465)
INR	Citibank N. A.	36,081,462	2015年3月18日	USD	581,334	340	—	340
NZD	Citibank N. A.	627,191	2015年3月18日	USD	461,014	12,870	—	12,870
TRY	Citibank N. A.	1,411,306	2015年3月18日	USD	574,359	—	(15,571)	(15,571)
ZAR	Citibank N. A.	5,817,556	2015年3月18日	USD	510,343	—	(12,482)	(12,482)
						ドル 14,390	ドル (49,518)	ドル (35,128)

2015年2月28日時点の通貨分散／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.00）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
AUD	Citibank N. A.	10,124	2015年3月18日	USD	7,894	ドル 24	ドル —	ドル 24
BRL	Citibank N. A.	20,768	2015年3月18日	USD	7,503	—	(279)	(279)
CAD	Citibank N. A.	9,884	2015年3月18日	USD	7,905	8	—	8
CNY	Citibank N. A.	48,347	2015年3月18日	USD	7,840	—	(144)	(144)
EUR	Citibank N. A.	6,927	2015年3月18日	USD	7,924	—	(154)	(154)
GBP	Citibank N. A.	5,176	2015年3月18日	USD	7,920	78	—	78
IDR	Citibank N. A.	99,693,272	2015年3月18日	USD	7,848	—	(155)	(155)
INR	Citibank N. A.	490,569	2015年3月18日	USD	7,900	9	—	9
KRW	Citibank N. A.	8,594,013	2015年3月18日	USD	7,875	—	(50)	(50)
MXN	Citibank N. A.	117,334	2015年3月18日	USD	7,895	—	(57)	(57)
RUB	Citibank N. A.	523,282	2015年3月18日	USD	7,715	693	—	693
						ドル 812	ドル (839)	ドル (27)

2015年2月28日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約（純資産の（1.19）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
JPY	Citibank N. A.	3,018,830,006	2015年3月18日	USD	25,721,810	ドル —	ドル (463,966)	ドル (463,966)

2015年2月28日時点の円ヘッジ／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.08）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
JPY	Citibank N. A.	202,789,656	2015年3月18日	USD	1,727,523	ドル —	ドル (30,829)	ドル (30,829)

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル	JPY	—	日本円
BRL	—	ブラジル・リアル	KRW	—	韓国ウォン
CAD	—	カナダ・ドル	MXN	—	メキシコ・ペソ
CNY	—	中国元	NZD	—	ニュージーランド・ドル
EUR	—	ユーロ	RUB	—	ロシア・ルーブル
GBP	—	英ポンド	TRY	—	トルコ・リラ
IDR	—	インドネシア・ルピア	USD	—	米ドル
INR	—	インド・ルピー	ZAR	—	南アフリカ・ランド

<補足情報>

当ファンド（US債券NB戦略ファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）／（為替ヘッジなし／年1回決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2016年3月28日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を33ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年3月28日から2016年3月28日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
550 国庫短期証券 2015/11/9	8,509,995	567 国庫短期証券 2016/2/8	4,999,980
548 国庫短期証券 2015/11/2	7,399,995	566 国庫短期証券 2016/2/1	2,999,991
559 国庫短期証券 2015/12/21	7,049,991	342 2年国債 0.1% 2016/7/15	2,095,779
568 国庫短期証券 2016/2/15	7,000,000	100 5年国債 0.3% 2016/9/20	1,253,387
563 国庫短期証券 2016/1/18	6,099,995		
573 国庫短期証券 2016/3/7	5,800,988		
555 国庫短期証券 2015/12/7	5,499,999		
557 国庫短期証券 2015/12/14	5,469,997		
567 国庫短期証券 2016/2/8	4,999,995		
576 国庫短期証券 2016/3/22	3,000,288		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2016年3月28日現在における該当事項はありません。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第11期 (決算日 2015年12月9日)

(計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの第11期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
運用方法	①わが国の公社債を中心に安定運用を行いません。 ②邦貨建資産の組入れにあたっては、取得時に第二位（A-2格相当）以上の短期格付であり、かつ残存期間が1年未満の短期債、コマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の30% 以下

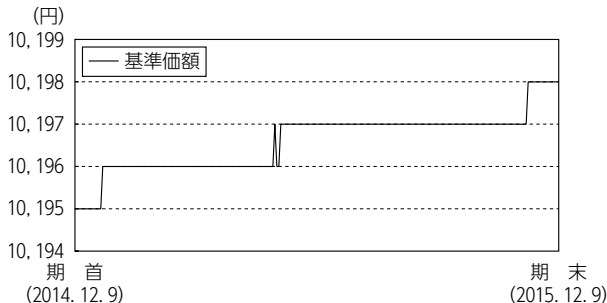
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率	
(期首) 2014年12月9日	10,195	—	60.0
12月末	10,196	0.0	88.5
2015年1月末	10,196	0.0	87.3
2月末	10,196	0.0	58.5
3月末	10,196	0.0	53.0
4月末	10,196	0.0	61.8
5月末	10,197	0.0	59.0
6月末	10,197	0.0	53.3
7月末	10,197	0.0	62.8
8月末	10,197	0.0	70.5
9月末	10,197	0.0	61.6
10月末	10,197	0.0	66.8
11月末	10,198	0.0	52.5
(期末) 2015年12月9日	10,198	0.0	55.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,195円 期末：10,198円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続ぎ、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券(3カ月物)の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項目	当	期
売買委託手数料		—円
有価証券取引税		—
その他費用		—
合計		—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公社債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

国	買付額	売付額
内	千円 120,653,910	千円 — (92,494,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
550 国庫短期証券 2015/11/9	8,509,995		
548 国庫短期証券 2015/11/2	7,399,995		
559 国庫短期証券 2015/12/21	7,049,991		
563 国庫短期証券 2016/1/18	6,099,995		
555 国庫短期証券 2015/12/7	5,499,999		
557 国庫短期証券 2015/12/14	5,469,997		
568 国庫短期証券 2016/2/15	5,000,000		
567 国庫短期証券 2016/2/8	4,999,995		
573 国庫短期証券 2016/3/7	4,800,955		
520 国庫短期証券 2015/6/22	3,499,975		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	43,559,849	55.2
コール・ローン等、その他	35,332,328	44.8
投資信託財産総額	78,892,178	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

作 成 期	当 期		期 末		残存期間別組入比率
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	
	千円	千円	%	%	5年以上 2年以上 2年未満
国債証券	43,554,000	43,559,849	55.2	—	— — 55.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期		期 末		償還年月日
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	
		%	千円	千円	
国債証券	537 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/12/10
	557 国庫短期証券	—	5,470,000	5,469,999	2015/12/14
	559 国庫短期証券	—	7,050,000	7,049,997	2015/12/21
	560 国庫短期証券	—	2,790,000	2,789,999	2015/12/28
	563 国庫短期証券	—	6,100,000	6,099,997	2016/01/18
	566 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,998	2016/02/01
	567 国庫短期証券	—	5,000,000	4,999,996	2016/02/08
	568 国庫短期証券	—	5,000,000	5,000,000	2016/02/15
	573 国庫短期証券	—	4,800,000	4,800,934	2016/03/07
	342 2年国債	0.1000	2,094,000	2,095,675	2016/07/15
	100 5年国債	0.3000	1,250,000	1,253,250	2016/09/20
合計	銘柄数	11銘柄			
	金 額		43,554,000	43,559,849	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	78,892,178,168円
コール・ローン等	35,330,663,234
公社債(評価額)	43,559,849,888
未収利息	1,114,825
前払費用	550,221
(B)負債	—
(C)純資産総額(A-B)	78,892,178,168
元本	77,361,886,547
次期繰越損益金	1,530,291,621
(D)受益権総口数	77,361,886,547口
1万口当り基準価額(C/D)	10,198円

*期首における元本額は25,162,158,471円、当期中における追加設定元本額は125,627,714,743円、同解約元本額は73,427,986,667円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、深センA株資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)1,000,294,205円、ダイワ/“R1C1”®コモディティ・ファンド8,952,508円、US債券NB戦略ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)740,564円、US債券NB戦略ファンド(為替ヘッジなし/年1回決算型)1,623,350円、スマート・アロケーション・Dガード161,095,201円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>米ドルコース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト317,088,630円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー 日本円・コース(毎月分配型)132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー 豪ドル・コース(毎月分配型)643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー 米ドル・コース(毎月分配型)12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンドーパラダイムシフトー49,096,623円、(適格機関投資家専用)スマート・シックス・Dガード1,919,351,400円、ブルベア・マネー・ポートフォリオIV23,032,151,009円、プル3倍日本株ポートフォリオIV47,552,576,868円、ベア2倍日本株ポートフォリオIV2,618,628,748円、ダイワF Eグローバル・バリュー株ファンド(ダイワSMA専用)13,896,435円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)98,290,744円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)日本円・コース(毎月分配型)23,590,527円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)米ドル・コース(毎月分配型)2,163,360円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)豪ドル・コース(毎月分配型)13,761,552円、ダイワ/UBSエマージングCBファンド2,498,575円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド14,780,160円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ46,913,699円、ダイワ新興国ハイインカム・プラスIIー金積立型ー1,972,537円、ダイワ新興国ハイインカム債券ファンド(償還条項付付)為替ヘッジあり4,926,716円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド(資産成長コース)49,082,149円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド(通貨αコース)196,290,094円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)140,042,061円、ダイワ・インフラビジネス・ファンドーインフラ革命ー(為替ヘッジあり)9,813,543円、ダイワ・インフラビジネス・ファンドーインフラ革命ー(為替ヘッジなし)29,440,629円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型)米ドルコース13,732,222円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型)日本円コース3,874,449円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型)通貨αコース13,437,960円、ダイワ英国高配当株ツインα(毎月分配型)98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ7,567,671円、DCスマート・アロケーション・Dガード3,224,448円、ダイワ・世界コモディティ・ファンド(ダイワSMA専用)490,418円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)南アフリカ・ランド・コース(毎月分配型)98,252円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)トルコ・リラ・コース(毎月分配型)2,554,212円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,178,976

円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー通貨セレクト・コース(毎月分配型)98,174円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,198円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

項 目	当 期
(A)配当等収益	10,433,273円
受取利息	10,433,273
(B)有価証券売買損益	△ 362,189
売買益	43,331
売買損	△ 405,520
(C)当期損益金(A+B)	10,071,084
(D)前期繰越損益金	491,354,312
(E)解約差損益金	△ 1,446,302,032
(F)追加信託差損益金	2,475,168,257
(G)合計(C+D+E+F)	1,530,291,621
次期繰越損益金(G)	1,530,291,621

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。